



なかまのちから

No.61

梅雨の時期。少し不愉快な雨も季節の変化を感じさせてくれます。これが過ぎれば夏本番ですね。こどもたちの服装も身軽になり、ますます活動的になっていきそうです。多胎児交流会では親同士の情報交換はもちろん、こども同士もかわり合いながら楽しく遊んでいます。ぜひ遊びに来てください。



≪5月土曜日の交流会≫

参加者：3組

こども 6人（1歳2か月～4歳7か月）

きょうだい2人（4歳2か月、7歳）

おとな 3人（母親）

*助産師が参加しました。

≪6月の交流会≫

参加者：1組

こども 2人（1歳3か月）

おとな 1人（母親）

～自己紹介より(最近の様子など)～

*ふたりは仲が良くてあまりけんかはしません
が、私が声かけに困ることがあります。例えば
ひとりをほめると、もうひとりもほめてもら
いたがったり、ふたりを呼ぶ時の順番もどちら
が先かでもめたりします。（4歳7か月）

*ふたりのけんかが大変です。（2歳3か月）

*今、すべり台から降りることにはまっています
が、落ちないか心配です。兄が同じくらいの時
とは違う動きをしています。（1歳2か月）

多胎児交流会では…

多胎児を子育てしている親同士で悩みや大変さ、楽しさなどを話し合い共有することで、励みになったりちょっとしたストレス発散になることも。また、毎日の生活のなかで生まれたアイデアや工夫など、大いに参考になることもあります。

妊娠中のことから出産、育児と、当事者同士だからこそ伝え合える話題が盛りだくさんです。お父さんたちの参加も大歓迎です！

お気軽に
お越しください！

● 今後の予定 ●

7月10日(水)・8月14日(水)・9月11日(水)

場所：こども・若者ステーション サポートルーム

(キセウ川西プラザ福祉棟3階 駐車場あります。駐車券をお持ちください)

時間：10:00～11:30 *助産師、保健師が参加する月もあります。

申し込み不要です
体重測定できます



交流会は毎月1回（第2水曜日）開催しています。10時から受付、自由遊び、10時半から親子のふれあい遊びなどをした後、こどもたちはおもちゃで遊びながら、保護者同士の交流などを行っています。

対象は就学前の多胎児と保護者、多胎児を妊娠中の人や家族です。

多胎児交流会だより『なかまのちから』に交流会の様子や情報、お知らせなどを掲載しています。川西市のホームページでもご覧いただけます。

お問い合わせ：アステ市民プラザ子育て支援ルーム 072-740-1125

大変なことはありますか？

物の取り合いがすごいです。同じ物がふたつあっても取り合いになります。泣き声も大きくて…。兄の言うことはよく聞くので、兄がいるとうまくまとめてくれます。ケガをしない程度に放っておくのがいいと聞きますが。お互いの力関係が同等だからよけいもめるのかな？外では仲がいいけれど、家では大変。何歳ごろになれば落ち着いてくるでしょうか。

幼稚園に行くようになって落ち着いたように思います。今でもけんかはありますが。

今は大分楽になりましたが、お風呂に入れるのが一番大変でした。これから歩きだしたらまたややこしくなるのかな。

家では兄と一緒に遊んでくれます。そこに私が行くとまとわりついて余計にややこしいので、遠くから様子を見る感じがいいみたいです。兄が何か助けを求めてきたら行くようにしています。

小さい時のほうが楽でした。イヤイヤや自己主張が激しくなってきた今が大変です。

こどもたちが小さい時、病院へ連れて行くのが大変でした。体の前後に抱っこして、前の子を診てもらったら前後を代えてもうひとり、というふうにしていました。病院の人の手助けはありませんでした。姉の幼稚園の送迎も大変でした。

こどもが胃腸炎になった時は大変でしたが、病院では手助けしてもらったので助かりました。健診は夫と一緒にいきます。

話題あれこれ～トークタイムより～

名前を呼ぶ順番で困っています

助産師より

ふたりで相談させてみるのはどうですか。「こういう時は〇〇が先、この時は●●が先」というふうに。ふたりで決めれば納得すると思います。お互いを意識するようになると、細かいことでも“自分が一番”ということが多くなります。

力関係はどうですか？

小さい時は男の子のほうが強かったですが、今は女の子のほうに言い負かされています。幼稚園では同じクラスですが、他の友達と遊んでいても、お互い近くにいることが心強いようです。

参観日などでは一度に見られて楽です。

どうしても上の子にきつくあたってしまいます。本当は上の子を優先しなければいけないと思うのですが。

成長とともにお互いにうまく折り合いがついていくといいですね。



交流会やグループへ
のみなさんのご参加
お待ちしております！



小さいふたりを連れて出かけるのは本当に大変ですよ。 「出やすくなるのは歩くようになってからかな。でも公園などでそれぞれ違う方向に行かれても大丈夫です」と、お母さんからは聞きます。

健診では、毎回1、2組の多胎児の方が来られるので、交流会などの案内もしています。(助産師より)

川西市では**ツインズママの会**という、多胎児を子育て中の親子のグループが毎月1回総合センターで活動されています。

多胎児交流会以外での出会いの場、集える場の一つとなっています。随時参加者募集中です！

お問い合わせ：アステ市民プラザ子育て支援ルーム
072-740-1125

